

『給湯設備転倒防止対策に関する告示改正』 H12建告1388号改正 (H24国交告1447号)

※使用するものについて該当する部分にマーカー処理をして下さい。

◆特記事項

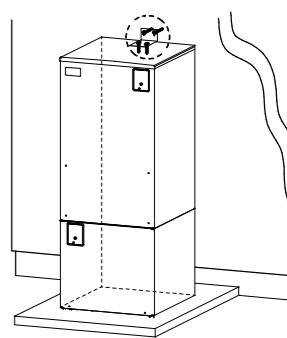
項目	内容 (該当する項目に <input checked="" type="checkbox"/> チェックをして下さい)
共通	<input type="checkbox"/> 各設備 (電気、ガス、給排水衛生、非常照明、換気、排煙、空調、消防、昇降機など) について、関係省庁等と事前に協議、調整し、それぞれの基準に適合することを再確認の上、施工する。
建築設備の構造方法 (昇降機を除く)	<input type="checkbox"/> 配管設備の構造方法は令第129条の2の4第2号の規定に基づき、施工するものとする。 <input type="checkbox"/> 建築設備の構造方法は特記なき限り「建築設備耐震設計・施工指針」によるものとする。
建築設備標準図	<input type="checkbox"/> 建築設備標準図は各設備工事の配管、設置、引込み、その他必要な標準的工法例を示しており、特記なき限り当図の施工方法を採用するものとする。 (建築設備標準図は、設備一般図の代替として現場での軽微な調整をする場合に運用し易くするため、設備配管等の系統仕様をまとめたものである。)
延焼線内の換気口	<input type="checkbox"/> 特記なき限り、延焼範囲内の換気口等で開口面積100cm ² 以内のものは、スチール又はステンレス、及びアルミで作られた防火覆いとする。 (開口面積が100cm ² を超えるものについては防火ダンパー(FD)を設置するものとする。)
換気設備	<input type="checkbox"/> 換気設備の能力選定については、防火覆い、ダクト等による圧力損失を考慮した静圧を確保できるように選定する。
給排水衛生設備	<input type="checkbox"/> 給水装置について、水道法第16条による基準に適合するものとする。
	<input type="checkbox"/> 給水栓等からの逆流防止措置としてバキュームブレーカ、逆止弁の設置、有効な吐水口空間の確保等を講ずるものとする。
	<input type="checkbox"/> ウォーターハンマー防止措置としてウォーターハンマー防止器の設置、管径を大きくし流速を小さくする等を講ずるものとする。
	<input type="checkbox"/> 給排水設備の構造は建築基準法施行令に基づく衛生上の規定に準拠するとともに、S50建告1597号及びH12建告1390号に定められた基準によるものとする。
	<input type="checkbox"/> 排水設備の設置及び構造について下水道法第10条第1項、第3項、同法施行令第8条による基準に適合するものとする。
	<input type="checkbox"/> 排水管口径と傾斜については、排水負荷単位法又はSHASE-S206の基準により算定する。 (ただし、各市町村で別に定めがある場合にはそれに準ずるものとする。)
	<input type="checkbox"/> 各種配管において腐食する恐れのある部分及び当該部分の材料に応じて、土中・コンクリート埋設配管には防食テープ等、多湿箇所にはアスファルトプライマー等の防食措置を講ずるものとする。
給湯設備	<input type="checkbox"/> 満水時の質量が15kgをこえる給湯設備にあたっては、建築設備の構造耐力上安全な構造方法 (H12建告1388号改正 (H24国交告1447号)) の規定に適合するものとする。 「右記の表を参照とする」
電気設備	<input type="checkbox"/> 電気設備工事については原則として、「電気事業法第39条第1項及び第56条第1項で定める電気設備に関する技術基準を定める省令」の規定に基づき計画、施工する。
ガス設備	<input type="checkbox"/> 都市ガスを使用する場合、ガス事業法 第162条の規定に適合するものとする。
	<input type="checkbox"/> プロパンガスを使用する場合、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法第38条の2の規定に適合するものとする。
	<input type="checkbox"/> ガス設備についてはS56建告1099号に準じたガス栓の構造のものとする。

◆底部を固定する場合 (据置型 上部固定なし)

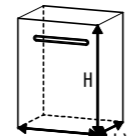
設置階	質量 W(kg)	アスペクト比	底部固定の仕様 (引張耐力)	ボルト本数	固定例
地階 1階	15 < W < 200	4.5以下	M8×35 (おねじ形あと施工アンカー) または 2.8kN/本以上	3本以上	
		6.0以下	M6×30 (おねじ形あと施工アンカー) または 2.2kN/本以上	4本以上	
	200 < W < 350	4.0以下	M10×40 (おねじ形あと施工アンカー) または 3.6kN/本以上	3本以上	
		5.0以下	M6×30 (おねじ形あと施工アンカー) または 2.2kN/本以上	4本以上	
	350 < W < 600	4.0以下	M12×50 (おねじ形あと施工アンカー) または 5.8kN/本以上	3本以上	
		5.0以下	M10×40 (おねじ形あと施工アンカー) または 3.6kN/本以上	4本以上	
中間階	15 < W < 200	4.0以下	M10×40 (おねじ形あと施工アンカー) または 3.6kN/本以上	3本以上	
		6.0以下	M8×35 (おねじ形あと施工アンカー) または 2.8kN/本以上	4本以上	
	200 < W < 350	4.0以下	M12×50 (おねじ形あと施工アンカー) または 5.8kN/本以上	3本以上	
		5.0以下	M10×40 (おねじ形あと施工アンカー) または 3.6kN/本以上	4本以上	
	350 < W < 600	3.5以下	M16×60 (おねじ形あと施工アンカー) または 8.0kN/本以上	3本以上	
		5.0以下	M12×50 (おねじ形あと施工アンカー) または 5.8kN/本以上	4本以上	
上層階	15 < W < 200	5.0以下	M12×50 (おねじ形あと施工アンカー) または 5.8kN/本以上	4本以上	
	200 < W < 350	5.0以下	M12×50 (おねじ形あと施工アンカー) または 5.8kN/本以上	4本以上	
	350 < W < 600	5.0以下	M10×100 (J形埋込アンカー) または 9.0kN/本以上	4本以上	

据置型 (上部固定なし)

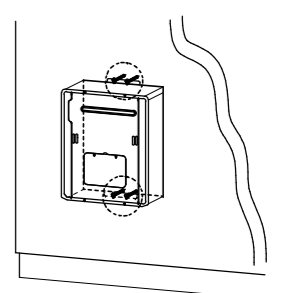
◆据置型の上部を固定する場合 (据置型 上部固定あり)

設置階	質量 W(kg)	上部固定の仕様 (いずれか)	底部固定の仕様	固定例	
地階 1階	15 < W < 60	・ M5×20 (おねじ形あと施工アンカー) 1本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ15mm以上 1本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ12mm以上 2本以上 ・ 引張耐力合計0.3kN以上のアンカーボルト等	底部固定不要		
	60 < W < 350	・ M5×20 (おねじ形あと施工アンカー) 1本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ15mm以上 3本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ12mm以上 4本以上 ・ 引張耐力合計0.8kN以上のアンカーボルト等	※1		
中間階 上層階	15 < W < 60	・ M5×20 (おねじ形あと施工アンカー) 1本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ15mm以上 2本以上	底部固定不要		
	60 < W < 350	・ 引張耐力合計0.6kN以上のアンカーボルト等 ・ M6×30 (おねじ形あと施工アンカー) 1本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ25mm以上 4本以上 ・ 引張耐力合計2.0kN以上のアンカーボルト等	※2		
※1：M8×35 (おねじ形あと施工アンカー) 又はせん断耐力が0.3kN/本以上のもの3本以上 ※2：M8×35 (おねじ形あと施工アンカー) 又はせん断耐力が0.7kN/本以上のもの3本以上					※60kgを超える場合は、底部も固定が必要 据置型 (上部固定あり)

◆注記

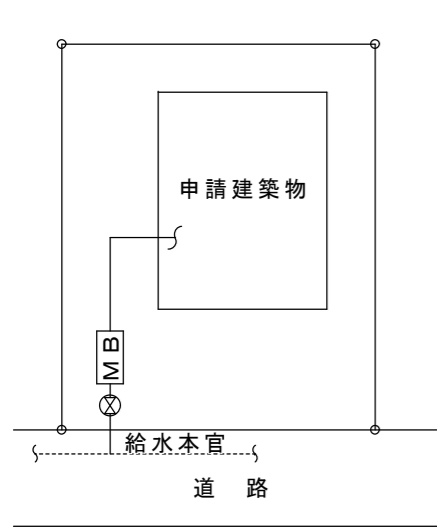
<p>● アスペクト比：幅又は奥行きの小さいほうに対する高さの比 (縦横比) をいう。その比率が大きいかほど転倒リスクが大きくなる。</p> <div style="text-align: center;">  $\frac{H}{LX} \text{ と } \frac{H}{LY} \text{ の大きい方}$ </div>
<p>● 中間階：地階、1階及び上層階を除く階をいう。</p>
<p>● 上層階：地階を除く階数が2以上6以下の建築物にあつては最上階 地階を除く階数が7以上9以下の建築物にあつては最上階及びその直下階 地階を除く階数が10以上12以下の建築物にあつては最上階及び最上階から数えた階数が3以内の階 地階を除く階数が13以上の建築物にあつては最上階及び最上階から数えた階数が4以内の階をいう。</p>

◆壁掛けの場合 (壁掛設置)

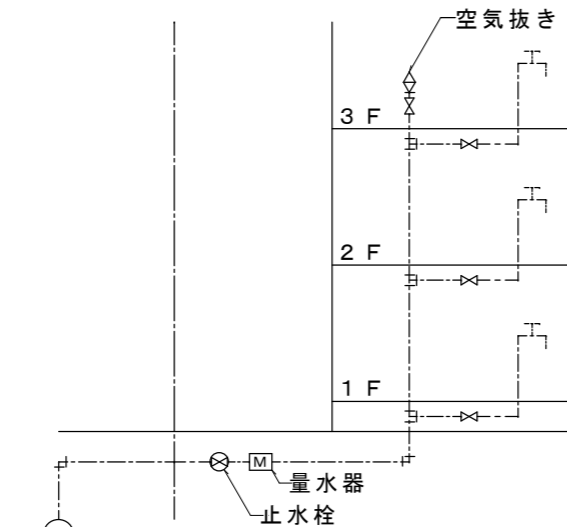
設置階	質量 W(kg)	壁掛固定の仕様	固定例
地階 1階	15 < W < 60	・ M6×30 (あと施工アンカー) 又は 0.3kN/本以上のもの 2本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ12mm以上 又は 0.2kN/本以上のもの 4本以上	
	60 < W < 100	・ M6×30 (あと施工アンカー) 又は 0.5kN/本以上のもの 2本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ15mm以上 又は 0.3kN/本以上のもの 4本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ12mm以上 又は 0.2kN/本以上のもの 6本以上	
中間階 上層階	15 < W < 60	・ M6×30 (あと施工アンカー) 又は 0.5kN/本以上のもの 2本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ15mm以上 又は 0.3kN/本以上のもの 4本以上 ・ 木ねじφ4.8+有効打込長さ12mm以上 又は 0.2kN/本以上のもの 6本以上	
	60 < W < 100	・ M6×30 (あと施工アンカー) 又は 0.5kN/本以上のもの 4本以上 ・ 木ねじφ5.5+有効打込長さ15mm以上 又は 0.4kN/本以上のもの 8本以上	

壁掛型

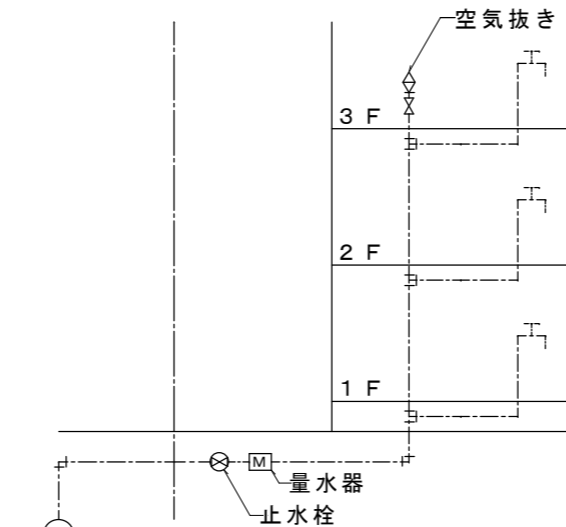
記 事	DATE	名称:	図面番号
	縮尺	図面名: 建築設備標準図	
建築士番号: 第 _____ 号		設計者氏名: _____ 級建築士 (印)	



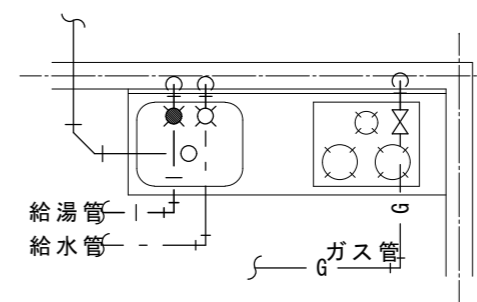
□給水引込



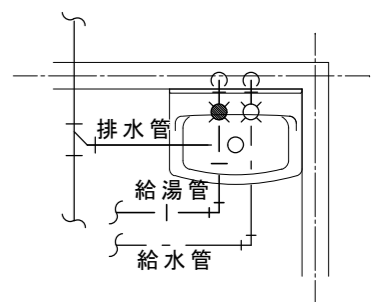
□給水系統（直圧の場合）



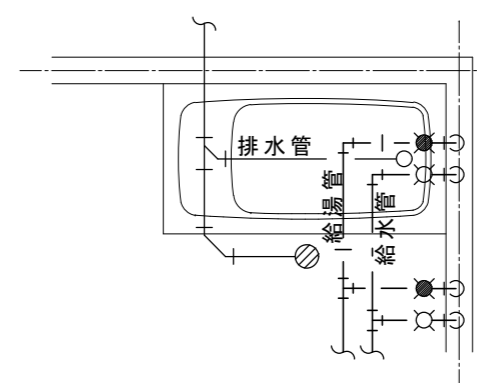
□給水系統（直圧の場合）



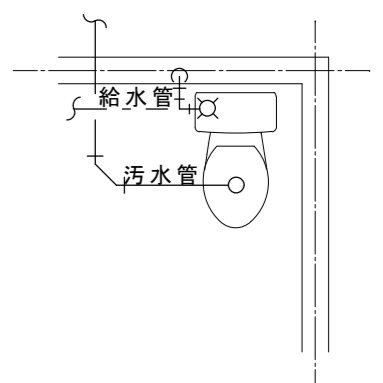
流し廻り給排水配管図



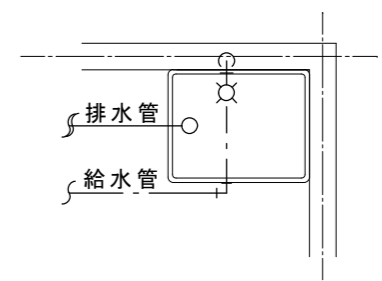
洗面廻り給排水配管図



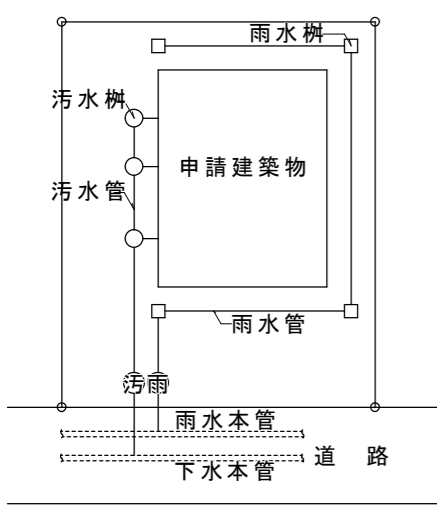
浴室廻り給排水配管図



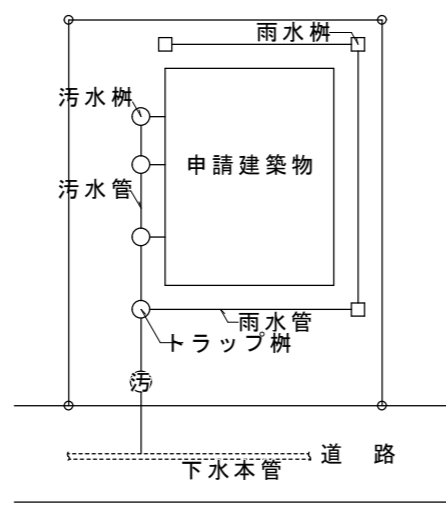
トイレ廻り給排水配管図



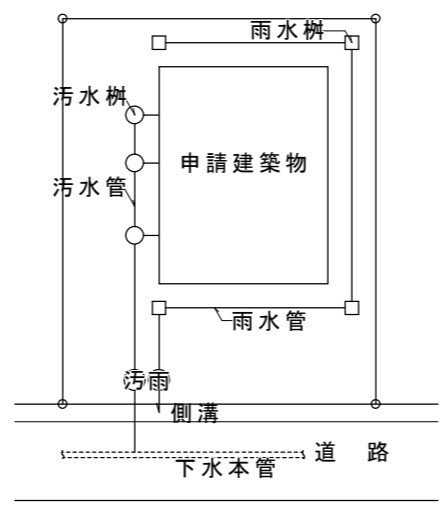
防水パン廻り給排水配管図



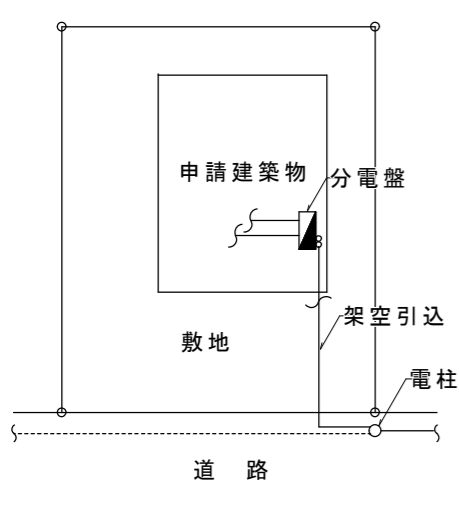
□排水接続
(分流・雨水は雨水本管接続)



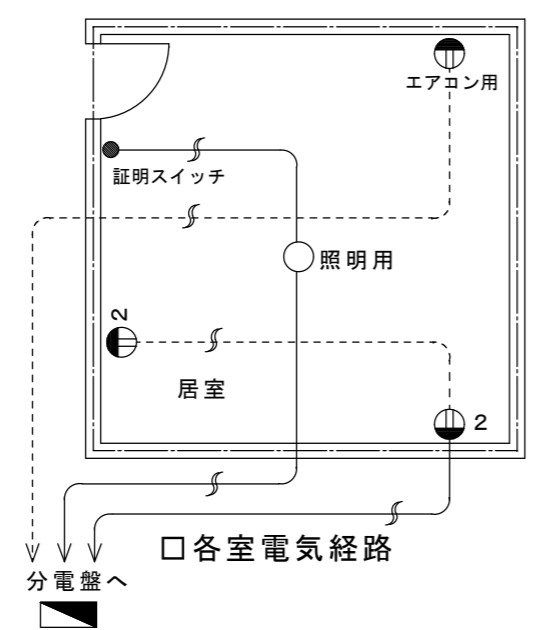
□排水接続
(合流・雨水共下水本管放流)



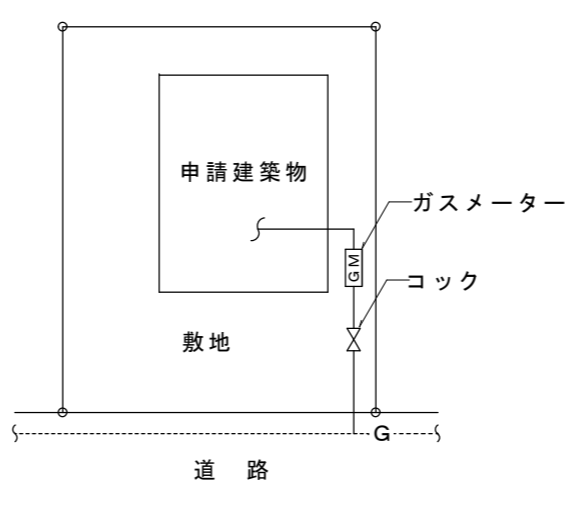
□排水接続
(分流・雨水は側溝に放流)



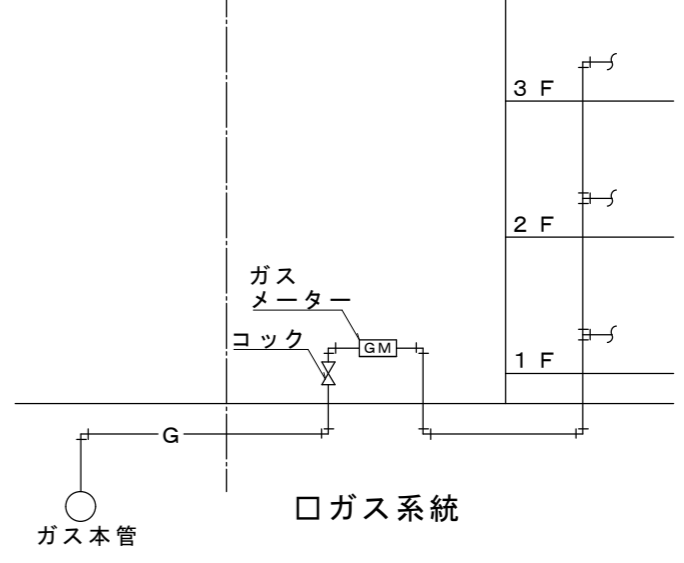
□電力引込



□各室電気経路



□ガス引込



□ガス系統

※ 該当する項目に チェックをして下さい

記 事	建築士番号：第 _____ 号		DATE	名称：	図面番号
	設計者氏名： _____ 級建築士			図面名： 建築設備標準図	